



平成 27 年 11 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社メディアフラッグ
代 表 者 代表取締役社長 福井 康夫
(コード番号：6067 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役 管理部 部長 中園 利宏
(TEL 03-5464-8321)

特別損失の計上及び業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記の通り特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成27年2月13日に公表した平成27年12月通期の連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1.特別損失計上の内容

当社は、平成27年12月期第3四半期会計期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日)において、(株)十勝たちばなでの「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、(株)十勝たちばなの店舗及び製造設備について将来の回収可能性を検討した結果、第3四半期累計期間に減損損失243百万円を計上いたします。

また、(株)十勝たちばなの事業再生の進捗の遅れにより、当初の計画から大幅に乖離して推移しているため、第3四半期累計期間に(株)十勝たちばなののれんの減損処理による損失126百万円を計上いたします。

2.業績予想の修正

(1)平成27年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,000	400	360	210	46.14
今回修正予想(B)	7,780	94	54	△400	△88.07
増減額(B-A)	△220	△306	△306	△610	
増減率(%)	△2.8	△76.5	△85.0	—	
(参考)前期実績 (平成26年12月期)	6,935	332	300	145	33.07

(2) 差異が生じた理由

平成 27 年 12 月期通期連結予想につきましては、前回公表予想（平成 27 年 2 月 13 日）と比較して、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益はそれぞれ下回る見通しとなりました。

売上高につきましては、平成 27 年 7 月 16 日に公表いたしましたストア事業の廃止のため、売上高が減少する見通しでございます。

営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、当社の流通支援事業において覆面調査の調査難易度上昇等によりコストが増加したこと、事業再生に取り組んでいる子会社（株）十勝たちばなにおいては、製造部門の効率化について取扱商品の見直しや協力工場への製造委託推進など改善策に着手したものの、その改善の成果は第 4 四半期以降に発現する見込みであること、加えて（株）十勝たちばなの卸売等販売営業が不振であったこと、平成 27 年 12 月期第 3 四半期に（株）十勝たちばなにおいて固定資産にかかる減損損失 243 百万円、連結決算上ののれんの減損損失 126 百万円を計上することから減少する見通しでございます。

なお、（株）十勝たちばなではこの業績状況を受けて平成 27 年 9 月より経営トップの交代により所有不動産売却や店舗運営見直し等新たな経営合理化及び事業再生への取組を強化し、事業の収益性確保にまい進しております。

3. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 27 年 8 月 10 日発表)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
				3.00	3.00
今回修正予想				0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成 26 年 12 月期)	—	0.00	—	3.00	3.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題としており、経営成績及び財務状態を勘案し、利益還元政策を行っていくことを、株主還元の基本方針としております。

平成 27 年 12 月期の期末配当につきましては、当期の業績予想等を勘案し取締役会で協議しました結果、誠に遺憾ではございますが、期末配当予想を 1 株あたり 0 円と修正させていただきます。

以上